

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童くらぶ ぼけっと		
○保護者評価実施期間	R8年 2月10日		R8年 3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13家族	(回答者数) 11家族
○従業者評価実施期間	R8年 2月10日		R8年 3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1 地域交流		地域(商店街)のお祭り等に参加したり、法人発信のイベントを開催して地域の方々に参加して頂いたりなど、子どもたちが触れ合える環境作りを行っている。	毎年実施し成果が出ている為今後も継続し、また地域の方々と触れ合う場を今後も提供できる様にしていきたい。
2 放デイとの連携		法人内の放デイ事業所の児童と一緒に活動や行事を行い、就学後の目標等につながる支援を行っている。	様々な活動等を通して、目標としたり就学したら出来る事等を目の当たりにし、努力できる為の支援を行っていきたい。
3 居場所作り		安心して過ごせて子供たちの成長を図り、安全な居場所として支援を行っている。	今後も安心して預けて頂き、安全に過ごせる環境作りを行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1 保護者同士の交流や意見交換の場		行事の参加を促して実施はしているが、法人全体行事の為人も多くなかなか話す時間等を設ける事が出来ていない。	季節ごとに保護者の集まる場を計画し、様々な悩みの共有や子育てについて意見交換できる場を提供できる様にしたい。
2 事業所の取り組みの周知		安全計画等の周知を行っているが、十分な理解に繋がってなくわからない等の回答が多かった。	もっと分かり易く説明し、またホームページ等の周知を行う事でもっと理解していただける様に取り組んでいく。
3 他児との交流		他の未就学児さんとの交流の場を設ける事が出来ていない。	感染症等の様々な要因に配慮しつつ、他の未就学児さんとの関りの場を設けるように、地域への働きかけを行っていきたい。